

令和元年度

租税教育実践発表会資料



石巻市立須江小学校

教諭 菅野 真太郎

1 はじめに

私たちが健康で文化的な生活を送るために必要な公共施設や公共のサービスには税金が必要不可欠なものである。児童たちが住む石巻市の震災復興や、児童たちの身近にある学校、公園などの維持も税金がなくては成り立たないものであるが、児童たちは税と密接な関係にあることに気付いていない。

今回の学習を通して、自分たちの暮らしと税金の関わりについて関心をもち、税の大切さ、必要性について考えていけるようにしたい。

2 児童の実態

今回の租税教室は6年生、男子25名、女子26名の計51名が参加した。事前に「税」についてのアンケートを行った。

「税についてどのような種類の税があると思いますか。」の問いに対しては、「消費税」と答えた児童が多く、「所得税」や「自動車税」など「消費税」以外のものを答えた児童は数名であった。また、普段の買い物の体験より「税込み」「税抜き」と答えた児童もいたが、「分からない」「知らない」と答えた児童が半数以上であった。

「集められた税は、どこに納められていると思いますか」の問いに対しては、ほとんどが「分からない」と答えている。

「税金は何に使われていると思いますか。」の問いに対しては、「お金に困っている人のため」「年金」「公務員の給料」と回答したのが数名であり、ほとんどが「分からない」と答えている。

「税金は必要だと思いますか。」の問いに対しては、「必要である」と答えた児童は数名であり、ほとんどが「必要ない」と答えている。理由としては、「お金が多くとられるから」「どんどん高くなっていくから」が多かった。

以上のことから、児童は税に対しての関心が低く、ほとんどの児童が「消費税」以外の税を知らないことが分かる。また、税がどこに納められているのか、税が何に使われているのかについても同様で、ほとんどの児童は認識がないと考えられる。税に関しての必要性については、漠然と「必要である」と考えている児童が数名いるが、ほとんどの児童が自分たちの負担が増えるために払いたくない。払う必要がないと考えていることが分かった。

3 指導に当たって

児童の実態から、以下のことに留意して学習を進めていきたい。

- 税金が国民生活の向上と安定に使われていることを理解できるようにする。
- 税が大切な役割を果たしていることを考えられるようにする。

4 社会科との関連

(1) 日本の歴史

○天皇中心の国づくり

・律令，租・庸・調

○3人の武将と天下統一

・太閤検地

○江戸時代と政治の安定

・年貢，百姓一揆

○明治の国づくりを進めた人々

・地租改正

(2) わたしたちの生活と政治

○子育て支援の願いを実現する政治

・税金の働き

○震災復興の願いを実現する政治

・補正予算

5 指導計画（2時間扱い）

時間	学習内容
時間外	「税に関するアンケート」 ・アンケートに記入する。
1	「租税教室」 ・外部講師による租税教室を通して，税が自分たちの生活に密接に関わっていることや，税の必要性についてまとめる。
2	「税について理解を深めよう」 ・租税教室で学習した内容の確認を行い，自分たちの生活と関連させながら税と自分たちの生活が密接に関わっていることを理解する。

6 実践内容【租税教室】

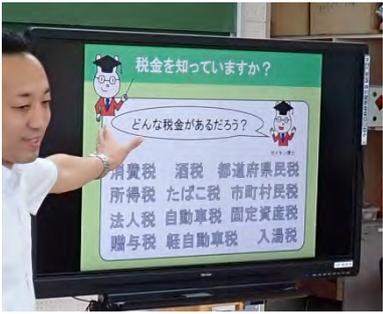
(1) 目標

自分たちの生活と税が密接に関わっていることを知り，税の必要性について理解する。

(2) 実施期日：令和元年9月13日（金）

(3) 対象：石巻市立須江小学校 第6学年 男子26名 女子25名 計51名

(4) 本時の展開

	学習活動と児童の反応	学習の様子
導入	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div data-bbox="395 432 855 551" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>自分たちの生活と税金の関わりを考えよう。</p> </div> <p>2 外部講師の紹介 ○法人会の説明</p>	
本時	<p>3 外部講師の説明を聞き、税金について考える。</p> <p>○「税金」のイメージを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまりいいイメージがない。 ・お金を払うのは嫌だな。 <p>○税金の種類について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50種類以上あるんだ。 ・消費税だけではないんだ。 <p>○税金はどこに納められるのかを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国，都道府県，市町村といろいろあるんだ。 <p>○何歳から税金を払うのか知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20歳から払うと思う。 ・18歳からじゃないかな？ ・生まれた時から払わないといけないのではないか？ <p>○税金は何に使われるのかを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信号機や道路も税金が使われているんだ。 ・学校や教科書にも税金が使われているんだ。 	 

	<p>○一人一人にどのくらいの額の税金が使われているかを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校では80万円以上も使われている。 ・自分で払うのは大変だなあ。 <p>4 DVDを視聴し、税の必要性を考える。</p> <p>○「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を視聴し、税金がなくなってしまうと、どのように困るのかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金がないと生活しにくくなるなあ。 ・道路も自由に通れなくなるんだ。 ・公園がなくなると困るなあ。 <p>○税金の使い道について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石巻は復興に多く使われているんだ。 <p>○税金を何に使うべきか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校にエアコンをつけてほしい。 ・バリアフリーに使うべきだ。 ・震災復興のために使ってほしい。 <p>○国民の三大義務を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金は払わないといけないんだ。 ・税金は必要だ。 <p>○1億円の重さを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんなに重たいんだ。 ・大切に使わないといけないね。 	   
ま と め	<p>5 学習のまとめをし、振り返りを記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金はみんなのためになるんだ。 ・税金はなくてはならないものだと思った。 	

7 租税教室実施後の振り返りから

税金は、人からお金をとってしまうから悪いと思っていたけど、税金のおかげで、わたしたちが生活できているんだと思いました。

税金はとても大事な物だとわかりました。税金が増えると公共の場の物などの「かんりぐ」で、そなえがなくなってしまったりするから、税金はしっかりおさめようと思いました。

ふりかえり

税金は、とても大切なものだということがわかりました。今まで、あまり大切だとは思っていませんでしたが、私たちが生活している上で税金は、なくてはならないということがわかりました。

ふりかえり

講師の先生がとても分かりやすくおしえてくれたのでよかったです。税金がなければ、大変なことになるので、とてもびっくりしました。これからは税を大切にしたいです。

ふりかえり

今まで、税は、いらないと思っていたけど、税金がなくなったら、学校や病院も、税でまかなわれているから、大変なことになることが分かった。

ふりかえり

今日の授業で、税金がないと生活が、とても大変になるということが分かりました。税金は、とても大切だということも、分かりました。

8 まとめ

税に対して知識のない児童が多かったが、今回の租税教室を通して、税金が何に使われているのか、税金がなくなるとどのようなことが起こるのかを理解することができ、税金と自分たちの生活の関わりに気付くことができた。また、税金は不必要なものと考えている児童が多かったが、税金はみんなの生活を支える大切なものであるという意識をもつことができた。

将来、児童が税金はなぜ必要なのかを理解して納税していけるように、今後も機会を見つけ、継続的に指導していきたい。

最後に、児童と共に分かりやすく税金の仕組みを教えていただける貴重な学習の機会をいただけたことに感謝したい。

